

養父市

個別口腔検診

検診費用は
市が負担します!!

のお知らせ

節目年齢の方を対象に、
市内歯科医療機関で個別口腔検診を実施しています。

対象者

年度末年齢が
40・45・50・55・60・65・70歳になる市民



口腔検診の内容

- ・問診
- ・歯周病検査（歯肉の炎症・歯周ポケットの状況など）
- ・口腔検査（虫歯・咬み合わせ・粘膜の異常など）
- ・歯のクリーニング体験（希望者のみ）※1※2
- ・結果説明、保健指導

※1）歯のクリーニング体験を実施していない医療機関がありますので、予約時に確認してください。

※2）口腔内の状況などによって歯のクリーニング体験を行わない方がよい場合がありますので、歯科医師とよく相談してください。

口腔検診の受け方

養父市口腔検診委託機関（別紙）に**必ず予約を取り、受診**してください。かかりつけ歯科医がある方は歯科医師とご相談の上、年度内に受診してください。

受診時に必要なもの

- ・個別口腔検診受診券
- ・健康保険証（治療を必要とする場合に必要です）
- ・やっぷー健康ポイントカード（3ポイント付きます）

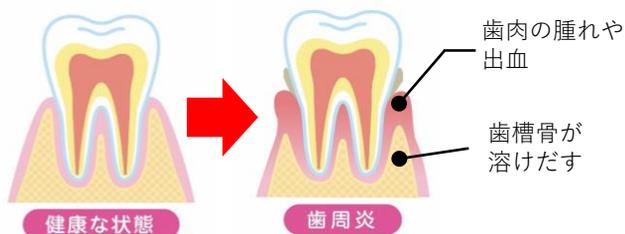


受診時の注意事項

- ・検診後の精密な検査や治療については、歯科医師とご相談ください。
- ・検診後の歯面清掃や歯石除去等は治療の一環となり、市からの費用の助成はありませんので、ご了承ください。

【問い合わせ先】 養父市健康医療課 ☎662-3167

その症状は歯周病かも！？



歯周病は、歯を支える組織を破壊するものの、
痛みや自覚症状はほとんどなく
「気づいた時には重症化していた」
なんてことも少なくありません。

次の項目のあてはまるものに、チェックをしてみましょう
一つでも当てはまるものがあれば、すぐに歯科検診へ！！

歯周病のセルフチェックリスト

- 朝起きたときに、口の中がネバネバする
- 歯みがきのときに出血する
- 歯と歯の間にもものがつまりやすい
- 硬いものが噛みにくい
- 口臭が気になる
- 歯肉がときどき腫れる
- 歯ぐきがやせてきて、歯と歯の間にすきまができてきた
- 指で触ると、歯がグラグラする



歯周病がさまざまな病気に関連しています

●認知症

歯周病菌によって、認知症の発症・症状悪化を招く

●動脈硬化（脳梗塞・狭心症・心筋梗塞など）

歯周病が動脈硬化を促進。

●早産・低体重児出産

炎症性物質の働きが子宮を収縮させます

●誤嚥性肺炎

●感染性心内膜炎

●関節リウマチ

●骨粗しょう症

●肥満・メタボリックシンドローム

●糖尿病

糖尿病の人は歯周病が重度になりやすく、歯周病の治療をすると糖尿病もよくなることが報告されています

